

何を使う

機器 タブレット

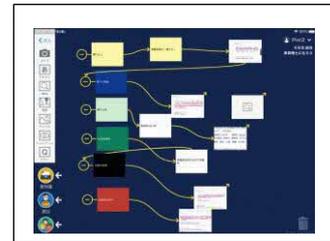
ソフトウェア (アプリ)

ロイロノート・スクール



それをどう使う (それで何ができる)

- カードとして表示される様々な情報をつなげて、考えを可視化するソフトウェアである。
- 他者の考えをグループや学級全体で共有することができる。
- 共有した情報を活用して、自身の考えを形成したり、グループの考えを決定したり、他者に考えを表現したりすることができる。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

小学校 総合的な学習の時間「探究的な学習における整理・分析の過程」

【 Before 】

- 付箋と模造紙を使って書き込むことを通じて、グループとしての考えを形成する。

【 After 】 **メリット**

- 紙を使って書き込むより修正がしやすくなることで、多様な考えの整理・分析に時間をかけることができ、思考力が育つ。
- 整理・分析の過程を共有することで、教員が児童によりよいアドバイスを行うことができ、判断力や表現力が育つ。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
		○		提示なら大型提示装置				
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続	○	1人1台端末	
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	総合的な学習の時間		
	○	○	○	○	活用が想定される場面	意見交流		